

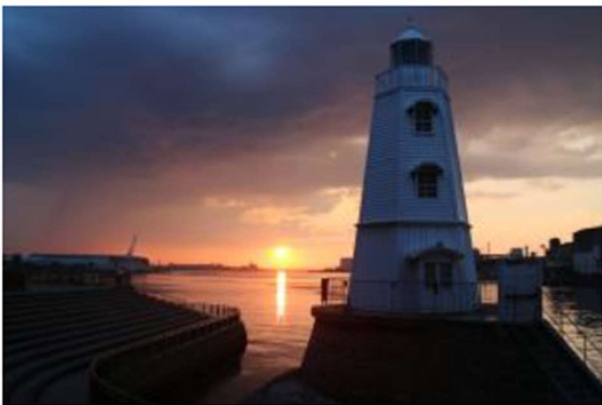


NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
8月号(通算291号)
2021年(令和3年)7月26日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内 (堺市総合福祉会館 2F)
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

ビュースポット大阪に
3カ所の堺の景観が選ばれました

夕日を背に、日本最古の木造洋式燈台を眺める
旧堺燈台前



「ビュースポット大阪」とは、大阪府がおこなっている取り組みです。「世界に誇れる個性豊かな大阪を眺めることのできる場所」を発掘していくプロジェクトです。

2021年で第2回目になります。去年の秋にコンベンション協会を通してお話をいただきました。我々広報部でも部会で候補地を協議しながら準備を進めました。

世界遺産やハルカスを眺める堺市役所展望ロビー



過去に撮っている写真に、新たに撮った写真を加えた膨大な枚数の写真から数カ所の候補を選択して、写真にその推薦文を添えて応募しました。最終的にその中から3カ所が選ばれ、7月1日に発表されました。現在はHPで見る事ができます。【ビュースポット大阪発信プロジェクト】で検索していただければ閲覧できます。

今後はこの内容を SNS で発信、パンフレットの製作と配布、梅田や心斎橋に設置されている大型スクリーンでの紹介などで、大阪は勿論、関西、全国にも発信していく予定だそうです。

そして、そのパンフレットの表紙の中心は堺市のシンボルであり、観ボラユニホームの背中にも印刷されている堺旧港の旧燈台になっています。

堺市全体では今年は3カ所が選ばれました。嬉しいことに我々広報部が応募した3カ所になりました。

コロナ禍が収束し、大阪、関西、そして全国の

日本一美しい古墳を眺めるニサンザイ古墳前



皆様にこの「ビュースポット大阪」を見ていただき、そして沢山の方が来堺され、世界遺産確定発表時のような、あの2年前のにぎやかな堺に戻ればと、心から思う次第です。

(広報部VSプロジェクト)

事務局 ニュース

★ 2021年度第5・6回理事会報告

2021年度第5回理事会

【開催日時】2021年6月24日(木)

【場 所】電磁的方法で開催

【承認事項】

1. 協会活動の一時活動休止について

「緊急事態宣言」は解除され、大阪府は全エリアが「まん延防止等重点措置」に移行しました。堺市でも重点措置の適応となり、その上で当協会は次の対応を図ります。

活動休止期間：6月21日(月)～7月11日(日)まで延長します。

妙國寺については通常通りとします。

よろしくお祈りいたします

全会一致で承認されました

2. 事務所移転費用について

事務所移転費用として雑費20万円の予算措置をしていましたが、下記の支払いが発生しましたので承認をお願いいたします。

- ①引越し業者(廃棄処理含む)
- ②ALSOK 中途解約機器撤去
- ③通話通信移転配線工事等
- ④看板取り外し

全会一致で承認されました

≪本項、次ページへ続く≫

★ 8月号 インデックス(目次)

| | | | |
|-------------------------------|----|-----------------------------------|----|
| 巻頭言 ビュースポット大阪に 3カ所の堺の景観が選出 | P1 | 相撲界の紛争に一肌脱いだ 警視總監と堺の『浪花組』曾我長三郎 | 10 |
| 事務局ニュース・インデックス(目次) | 2 | ディープな堺勉強会③ いさな寄る魚介の宝庫 | 11 |
| 活動・ガイドマニュアルの復習を! | 3 | 「撮るさかい見てある記」JA CROP こぼれ話(15) | 12 |
| 定点ガイド部ニュース | 4 | ガイドの豆知識 利休、天下一の大宗匠 | 13 |
| 企画部ニュース | 5 | 写真ニュース①東京オリンピック プレイバック1964 | 14 |
| 総務部ニュース | 5 | 東京オリンピックの思い出 | 15 |
| 研修部ニュース | 6 | 写真ニュース②山口家住宅「暮らしを彩る注染展」 | 15 |
| 事業部ニュース・ | 7 | 知って得する堺の偉人 その1 王将 阪田三吉 | 16 |
| ツアーガイド部ニュース | 8 | 堺市 市民の木・市の花木・花・鳥 | 16 |
| 広報部ニュース | 8 | 8月度月間予定表 | 17 |
| インフォメーション・ガイド便利MEMO | 9 | 広報部からのお願い・編集後記 | 18 |

2021年度第6回理事会

【開催日時】2021年7月12日(月)

【場 所】電磁的方法で開催

【承認事項】

1. 協会活動の「まん延防止等重点措置」延長に伴う対応について

大阪府は全エリアに「まん延防止等重点措置」延長となりました。堺市でも同様の措置となります。今回は「緊急事態宣言」と「まん延防止等重点措置」による運用基準を議論し、その上で当協会は次の対応を図ります。

(ア) 定点配置

活動休止期間：7月12日(月)～8月22日(日)まで延長します。

(イ) ツアーガイド

ツアーガイドは規模を縮小して7月20日以降8月22日迄実施します。

ツアーガイドの案内基準

「協会の基準15名迄の団体」、「お客様5名につき1名のガイド」

「短時間でのガイド」、「午前午後をまたがない」

(ウ) 研修(マナー研修、30期研修)等

予定通り実施したいと思っています。

については感染症対策を徹底し実施します。

(エ) 堺市のサポート制度に基づく事業(今回は百舌鳥小学校)

学校教育の一環であり通常の授業の延長の範囲であることから協力することとします。

但し学校側には緊急事態宣言下では実施しない旨を伝えています。

全会一致で承認されました

以上

理 事 長

☆ 活動・ガイドマニュアルの復習を!

協会員の皆様、新型コロナウイルス感染拡大防止のための協会活動休止にご理解頂きお礼申し上げます。

コロナワクチンの接種が進み、コロナ禍が終息し、活動再開が期待されます。長期間の活動休止になっていますが、活動再開に備え今一度活動マニュアルとガイドマニュアルの読み返しをお願いいたします。新たな発見が見つかるかもしれません。

現在21階展望ロビーと利休屋敷跡を除いて他の定点は開館していますので、必要時は定点で知識の再確認をお願い致します。

活動再開まで有意義に過ごされることを期待致します。なお熱中症対策にもご留意ください。

【理事長 山田豊秋】

定点ガイド部 ニュース

★連絡

1. 自転車博物館サブガイドマニュアル(副読本)が完成しました。

来年春の完成に向け、現在着々と新自転車博物館の建設工事が進んでいます。新自転車博物館は、堺の玄関口である南海高野線堺東駅に隣接し、単に博物館という機能にとどまらず、堺の重要な観光施設としての役割が期待されています。

そこで今回、出来るだけ多くの人に自転車博物館ガイドを担当いただけることを目指して、自転車博物館ガイドに必要な知識をわかりやすくまとめたサブガイドマニュアル(副読本)を作成しました。又、作成に当りまして自転車博物館さんに監修していただきました。

コロナ騒動の中、半年以上をかけて丁寧に作成しました。ぜひ一度お読みいただき、今まで自転車博物館に興味なかった方も自転車博物館ガイドに挑戦していただければ幸いです。(次回研修会にはご参加を！)

すでに担当されている方も、より楽しくガイドできるような情報を盛り込みましたので、知識の再確認にご活用ください。観ボラガイドの知識として、堺と自転車の関わりについての資料としてもご一読を…！

※自転車博物館サブガイドマニュアル(副読本)の入手方法＝

協会HP 会員ページ → カテゴリー → ガイドマニュアル →

定点ガイドマニュアルページ よりダウンロード (PDF ファイル)



2. 各定点で形式を統一した活動マニュアル改訂を実施しました。

新しい活動マニュアルは、各定点の活動日誌に挟み込みますので、配置時は必ず確認下さい。また、協会HPの会員ページのカテゴリー(活動マニュアル)に掲載しておりますので各自でダウンロードして下さい。

★7月13日に全体会議を行いました

下記は、妙國寺の6月21日～30日の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しています。

Bグループ(西岡 英彰)

*妙國寺(担当:小出・箕野・中辻)

- ・静岡よりのご夫妻。本山巡りをしておられるとの事。立派な蘇鉄に称赞。
- ・尼崎よりの女性。30年程前に蘇鉄を見に来たが、ふと思い出して懐かしくなり又蘇鉄を見に来たとの事。

企画部 ニュース

☆ 大阪奈良歴史街道リレーウォーク

延期になっておりました第6幕第1回実行委員会を8月4日(水)堺市東洋ビルで開催致します。

当日の会議室手配等の準備は堺観光ボランティア協会が担当致します。

☆ 羽衣国際大学インターンシップ実習生受入

羽衣国際大学からの要請で2名のインターンシップ実習生を受け入れることになりました。

8月23日(月)~9月21日(火)のうち、10日間のスケジュールで定点ガイド等ボランティアガイド活動の体験をして頂く予定です。

定点ガイドの実習では会員の皆様にお世話になるかも知れませんが、よろしくお願い致します。

総務部 ニュース

★ 会員の状況

<7月26日現在 >

正会員数 257名・賛助会員数 6名・総会員数 263名

退会者：12期岩井勝平様、17期丸岡尚子様

27期浦野悦子様・中村清代満様

☆ 堺市総合福祉会館休館

8月8日山の日、8月9日振替休日は(会館メンテ)連続休館となりますので、オフィス入室はできません。

★ 通知

NTT光回線は移転工事遅延のため不通です。代表電話はスマホ転送、FAXはサポートセンターに受信依頼、NET環境も不十分で内外にご迷惑をおかけしています。8月末頃には工事が行われる予定です。



堺市 HP より

研修部 ニュース

☆ マナー研修（全会員に受講をお願いします）

今回の研修は人権問題について理解を深めていただくもので、堺市と堺観光コンベンション協会から必ず行うように要請を受けています。今後協会がボランティア活動を続けていくうえでも重要な研修となります。

そのため、全会員に受講していただきますので、期別に研修しています。

9月は、19～21期の方対象（必ず参加をお願いします）

日時：2021年9月28日（火）14：00から約2時間半

場所：堺市総合福祉会館 大研修室

☆ 30期生入会后研修

8月4日から千利休屋敷跡、さかい利晶の杜、南宗寺、山口家住宅、清学院、堺市博物館の研修を行います。日程の詳細は、8月度月間予定表に記載しています。ご協力宜しくお願い致します。

☆ 全体研修会「千利休と戦国武将」

新型コロナウイルスの影響で2回延期しました全体研修会「千利休と戦国武将」を9月21日（火）に東洋ビルにて行います。

前回募集の当落に関係なく希望者多数の場合は抽選します。9月の活動予定表に配置希望日と重複のないようにご注意のうえ、申し込みをして下さい。

詳しくは協会ニュース8月号に同封の「全体研修会のお知らせ」を御参照ください。

ひといき休憩 はしやすめ

右の鳥の名前は？
堺の「市の鳥」です

ヒント：協会ニュース今月号に
出ています



★ 利休生誕 500年PJ

1. 夏休み「利休わくわく体験ツアー」

まん延防止等重点措置の期間中ではありますが、ツアーガイドについては規模を縮小して密にならないよう、時間も短めにして実施することになりました。限られた条件の中で状況によっては変更もあり得るのですが、子どもたちに楽しんでもらえる企画を準備しました。嬉しいことに予約は満杯になりました。ツアーの様子は、来月号でお知らせします。

2. 「クイズに参加して利休さんを知ろう！」延期

定点活動が中止されていますので、残念ながら利休屋敷跡でのクイズの開催は延期しました。8月23日から定点活動が再開した場合、8月28日(土)29日(日)は小学生対象のクイズを開催します。ホームページ「わくわく体験ツアー」欄にも延期のお知らせをしていますが、開催が決定すればその旨掲載します。

3. 「堺ライオンズクラブ」様より寄付金

前記1と2の事業について「堺ライオンズクラブ」様より寄付を受けることが決定しました。7月13日、山田理事長と副理事長2名でご挨拶に伺いました。



堺ライオンズ
日野様

堺ライオンズ
谷本様

堺ライオンズクラブ会長
西洞院様

山田理事長

藤井副理事長

長江副理事長

ライオンズクラブでは会員の事を「ライオン」と呼ばれるそうです。

ツアーガイド部 ニュース

☆ ～ボランティアガイドと一緒に歩こう！～

世界文化遺産のある町“堺”百舌鳥古墳群めぐりツアー

【親子の夏休み企画】

8月22日(日) 10時に百舌鳥古墳群ビジターセンター前に集合して、案内します。

*コロナの感染状況により中止になる場合があります

☆ 今後のツアーガイドについて

少人数での案内の受付を行っていきます。秋に向けて、相談や問い合わせ・申し込みが増えてきました。

会員の皆さんも個別に研修や勉強を続けておられると思います。この機会にもう一度マニュアルの確認をして、再開に向けて読み直して下さい。

ツアーが順調に行えるようになりましたら、沢山の方にツアーガイドの参加をお願いいたします。

広報部 ニュース

★ JA「CROP」関係7月度活動

7月10日(土) 千利休特集号 取材

7月17日(土) 編集会議

★ 訂正とお詫び

会ニュース7月号に下記のとおり誤りがありました。

10ページ「堺に残る神話の旧跡」の中で

*上から7行目「毎年12月24日」は「毎年12月14日」

*下から8行目「トヨタメヒメ」は「トヨタマヒメ」

訂正してお詫びさせていただきます。(尚、ホームページの掲載分は修正済みです。)

☆ 新企画「知って得する堺の偉人」の開始

今月号から「知って得する堺の偉人」を始めました。(16ページ参照)

誰でも知っている超有名人(千利休、与謝野晶子、三好長慶など)ではなくて、ガイドマニュアルなどで名前は知っているが、どんな人かよく知らない人にスポットを当てたものです。知ると意外に興味深いのではという人を取り上げ、毎月一人を紹介していきます。

この企画は皆様のご参加(投稿)で続けたく思います。

紙面の関係で約半ページ(500字)以内とします。奮ってご参加をお願いします。

☆ 「立花大亀展・図録」

「立花大亀展・図録」を堺市博物館学芸課のご厚意で頂戴しました。本協会ニュースに同封します。

《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

世界文化遺産“百舌鳥・古市古墳群”他、堺のことを直接自分の言葉で紹介できたら！
あなたのチャレンジ精神を発揮！ ご参加を募っています！

| 会の名称 | 開催日 | 開催時間 | 開催場所 |
|----------|------------|-------|------------------------------------|
| ・英会話サークル | 8月 11日 (水) | 14:00 | 堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室) |
| ・韓国語同好会 | 8月は休会 | | |
| ・中国語同好会 | 8月 26日 (木) | 13:45 | 堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室) |

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は会場で直接申し込みください。

※ ベテランの方も新入会の皆さんも、奮ってご参加ください！

注)堺市立国際交流プラザは8月1日から

名称：堺市多文化交流プラザ・さかい、場所：堺市総合福祉会館5階 に移転

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の2021年8月の休館日・休園日は以下の通りです。

新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、休館・休園等となる可能性があります。
状況にご留意ください。

| | | |
|----------------|----------------------------|-------------------------|
| ・山口家住宅・清学院 | (休館：毎週火曜日 但し祝日火曜日を除く) | 3日・10日・17日・24日・31日 休館 |
| ・堺アルフォンス・ミュシャ館 | (休館：毎週月曜日 及び祝日の翌日) | 2日・10日・16日・23日・30日 休館 |
| ・日本庭園 | (休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休園) | 2日・10日・16日・23日・30日 休園 |
| ・市役所 21階展望ロビー | ワクチン集団接種会場の為、当分の間休館 | |
| ・堺市博物館 | (休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く) | 2日・16日・23日・30日 休館 |
| ・堺市茶室 伸庵 | (休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く) | 2日・16日・23日・30日 休館 |
| ・みはら歴史博物館 | (休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休館) | 2日・10日・16日・23日・30日 休館 |
| ・自転車博物館 | (休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日休館) | 2日・10日・16日・23日・30日 休館 |
| ・フェニーチェ堺 | (休館：第1・3月曜日 但し祝日月曜日を除く) | 2日・16日 休館 |
| ・堺伝統産業会館 | (休館：第3火曜日) | 17日 休館 |
| ・さかい利晶の杜 | (休館：第3火曜日) | 17日 休館 (観光案内展示室のみ開館) |

相撲界の紛争に一肌脱いだ警視総監と堺の「浪花組」曾我長三郎

【土井 健一】

昨今、日本相撲協会はコロナ禍のなか力士の不祥事などで苦境に遭遇しているが、今までも順調に、発展してきた訳ではない。

大正12年の1月には東京相撲の力士が待遇の改善を要求、「養老金（横綱一万円、大関七千円、幕内五千円、十両三千円）を倍額にすること、本場所の収入からの歩方を一割から一割五分に増額すること、一度十両になった者は陥落しても相当の処置をすること」の三箇条を決議したが、自主解決を目指す横綱・大関の奮励も空しくいよいよ事態は悪化、交渉は決裂し力士会に加入していない三段目以下と横綱・大関の力士で本場所を開く異常事態となった。八代海軍大将・赤池警視総監が調停者となり、関係者を警視庁の会議室に招き、「養老金は現在の五割増」という折衷案を提示、紛擾(ふんじょう)を極めた協会側と力士会も、赤池警視総監の肝煎りで双方異議なく纏まった。しかし騒動で横綱大錦はこの事件の調停に自ら乗り出したが解決できず、赤池警視総監のその任を譲った責任と、春日野理事は事件発生の責任で辞任という貴重な人材を失った。

この事件は大阪相撲にも同年5月に飛び火し、力士会（幕下十枚目以上の東西全力士）が養老金の倍額要求書を提出した。こうして、大阪相撲は力士会を除いたまま開幕する。力士会側は、堺の大浜にある丸万楼に立てこもる。ここで、調停する人物があらわれた。大日本人物名鑑に「国家有為の材たり」と名を記される堺の神明町1丁の土木建設請負業浪花組 曾我長三郎という堺の義侠の浪花政と呼ばれた親分である。

警視総監が調停の任を負った東京相撲とは実に対照的なことに、大阪相撲は左官業の親分が間に立ったのだ。長三郎は力士会に面談、交渉するが力士たちはますます要求のボルテージを上げていく。さすがに長三郎も呆れて、その場の手を引くこととなった。当時、すでに弱体化していた大阪相撲の屋台骨はきしみを上げて崩れようとした。

ただでさえも力士、協会員の数が少ない大阪相撲協会で、中核力士14人、親方8人がやめたこのあとも力士たちは廃業、引退する。ときの幕内力士35人のうち17人がいなくなったのだ。弱体化した協会にとどめを刺すには十分なダメージだった。

この「竜神事件」と呼ばれる事件によって、6月に再開された本場所は東西の番付が組めず片側だけ16人の取り組みとなった。大阪相撲はなおも4場所、興行を続けたが衰退を挽回することは出来ず、仲介者を得て東京相撲と合併することになる。最後の大阪相撲本場所は大正15年1月、当時日本領だった台湾、台北市で行われた。

この曾我長三郎の名を刻んだ石が、方違神社にあります。“一金、五百圓 曾我長三郎”と寄進の額も、はっきり刻まれています。ちなみに当時の五百圓は、大まかに今の五百万円くらいです。他にも、住吉大社の初辰さん楠瑠社の鳥居、我孫子観音寺の玉垣など多くの寄進が見られます。ご夫妻で69年間、営まれる喫茶店【茶房カオル】（堺区北向陽町1丁）の、お洒落で品のあるマダム曾我孝子さんは浪花組・曾我長三郎の娘さんです。



方違神社に寄進された
曾我長三郎の石碑

《ディープな堺勉強会》

③いさな寄る魚介の宝庫

【西本 義見】

堺港における漁商は、源頼朝が征夷大将軍に就任した頃に遡り、畿内の魚類は全て堺浜より供給されて来たと言われ、堺の漁商が魚を供給しなかったら畿内一円では魚を食べることが出来なかった。漁商は堺近海のみならず瀬戸内沿岸の魚介を独占的に商う組織を構成し、魚介を一時保管する問屋業〈納屋衆〉が生まれ、後に貿易商に発展していく。堺港から出島に至る一帯は波が寄せては返す絶好な漁場で、出島漁民の起源は、遣唐使の島として名高い広島県・鎌刈島に在った大伴氏の一族が追われて堺・名越の丘に移住し漁業の妙を教えた事が始まりと云われている。出島一帯は湊町と呼ばれ、紀州街道や小栗街道から環濠の南に架かる橋を超えると湊村に入る。

ヰに奏でると書く湊は陸上部分・漁場を意味し、ヰに巷と書く港は貨物を積載した船が碇泊出来るようにした水上部分を云う。この湊にまつわる話がいくつか伝承されている。

1. 鯨祭り

鎌倉時代、沖合の鯨を捕獲しようと漁師総出で網をすき準備が完了。ところが肝心の鯨は既に姿を消していた。漁師たちはこの鯨は只の鯨ではない、紀伊・熊野権現の使者なるべしと言って浜辺に集まり鯨踊りなるものを歌いながら模型の鯨を担いで出島浜から住吉大社まで練り歩いた。



くじらとろとて網まですいて くじら熊野へ

みなかえる 沖に見えるはくじらの山か おかへのぼせば 黄金山

南海本線・湊駅前に鯨を題材にした与謝野晶子の二首の歌碑がある。他に鯨を題材にした歌碑は、宮崎県・青島にある金子兜太の二例しか見つかっていない。

2. 船待神社

菅原道真公が太宰府に送られる時、道明寺の叔母・覚寿尼を訪ねていたが、名残の尽きないうちに一番鶏が暁を告げた。鶏の声を恨めしく思い歌を詠んだが、それを知った里人たちは鶏を飼わなくなった。次に堺・菅原神社で休息し、この湊の浜辺に有った梅の古木に繋がれた船に乗船され九州に赴かれた。出島漁民は天穂日命〈土師・菅原氏の祖神〉を祀る塩穴天神社を建立、1001年、子孫の菅原朝臣為紀が菅公(道真公)を祀り船待天神社と改名、古松の下から発見された道真公・腰掛石が残る。

3. 天下一御壺塩師・堺伊織

1683年・猿丸藤太郎〈三十六歌仙・猿丸太夫の子孫〉が上鴨から湊に移り、紀州・雑賀塩を土壺に入れ焼き直した湊塩壺を東福門院・和子〈まさこ〉に献上。天下一の美号を許され関白・鷹司殿下より「伊織」を賜った。船待神社に壺塩屋が寄進した。菅公の掛け軸の裏に書かれた系図には九代目壺塩師・伊織とある。

「撮るさかい、見てある記」(JA 月間情報誌「CROP」) こぼれ話 (その 15) 【樽野 美千代】

中区 八田寺町 CROP 2016年6月号 土師町 CROP 2017年1月号 津久野町 CROP 2015年7月号

堺には難読地名がたくさんありますが、中区には八田寺(はんだいじ)町、土師(はぜ)町、津久野町などがあります。

八田寺と書いてはんだいじ。角川版の地名辞典では「現在の堺市八田寺町、堀上町、毛穴村の東に位置し、村域は丘陵で占められる。もと行基創建と伝える蜂田(はちた)寺=華林(けいりん)寺があったことにちなみ、蜂田寺村と記したという」とのこと。大鳥郡蜂田郷内に成立した荘園で、現在の八田寺町・八田北町・八田南之町・八田西町・東八田・平井あたり。八田庄とも書かれた。15世紀中頃の資料に「『八田寺』がみえ、『はんだ』の読みかなあり」とのこと。「寺院は、行基開基の真言宗華林寺(旧蜂田寺)、当地は行基の母の出生の地と伝え、華林寺は行基の建立した最初の寺と言われる」とのこと。地元の方は、行基さんが生まれたのもここではないかとおっしゃっていました。



式内社 蜂田神社

土師は、実際に土師氏が住んだことによります。角川版地名辞典では「奈良期～平安期に見える郷名。土師氏には四腹(土師・大枝・菅原・秋篠)あるが、大枝朝臣の姓を賜った「毛受腹」の土師氏が、当郷を本貫としていた百舌鳥土師氏にあたりと考えられる。古代の郷域は、現在の土師町・土塔町・百舌鳥陵南町・百舌鳥梅町などの一帯と推定できる。」とあります。

津久野は、もと踞尾と書かれていました。由来は諸説あります。平凡社版と角川書店版の地名辞典によれば、他の村にはない特徴として、豊臣秀吉が踞尾村の納める年貢から西本願寺(堺別院)280石、堺の16寺[天神常楽寺●220石、南宗寺110石、向泉寺●90石、大寺(念仏寺)●80石、禅通寺●(少林寺に合併)60石、北十万(悲田院)50石、旭蓮社40石、海会寺30石、大安寺29石あまり、顕本寺27石、経王寺26石、極楽寺20石、金光寺●(宝珠院に合併、藤のお寺として有名)19石、引接寺●(廃絶、正法寺に合併)10石あまり、光明院●(荒廃)18石、櫛笥寺1石あまり、(●は現在廃寺)]を与えました。寺社領分は合計1110石となり、踞尾村は大きな村だったことがわかります。これは江戸時代にも引き継がれ、このほかに旗本小出氏(陶器藩主)の領地もありました。農業のほか、絞り油・木綿織り・晒し業もさかんだった豊かな村です。



津久野町因念寺の本堂
(堺市で2番目に大きい木造建築)

昭和35(1960)年向ヶ丘団地建設に伴い、上野芝と鳳の間に新しい駅をつくることになり、駅名は、向ヶ丘駅に決まりかけましたが、阪和線開通(昭和4年=1929)時からの要望で、地元は踞尾駅を主張、踞尾は当用漢字にもなく、読みにくいので、文字を変えて津久野駅となりました。のちに町名、小学校名も津久野に改名されました。昭和46年(1971)泉北高速鉄道が開通するまでは、津久野駅から泉北2号線を利用したバスが、泉北ニュータウンへの唯一の交通手段だったそうです。

《ガイドの豆知識 20》 **利休、天下一の大宗匠**

【山田 武彦】

「内内の儀は宗易(千利休)に、公儀の事はかくいう宰相(羽柴秀長、美濃守秀長)がよく存じているのだから、悪いようなことは、けっしてしないはずだ」大友宗麟(宗滴)が今に残した『大友宗滴上坂日記』は、宗滴がこの日、すなわち天正14年4月5日に、大坂城内で歓待を受けたありさまを、その翌日になって宿舎の堺の妙國寺で丹念に筆記し、国もと豊後の家老衆に宛てて報告したものであるが。



大友宗麟

それにしても同じ宗久や宗及と違って利休だけがなぜこのように重要な側近者になりえたのか。

少なくとも出発点においては同じ条件、同じ可能性があったはずだ。結局最低限言えることは、茶の湯において発揮された彼の作意は、そのまま世事においても通用するすぐれた立案・企画力として秀吉に尊重されたということである。秀吉政権とはいふものの、この時期では十分な権力組織がつけられていたわけではない。おのずから非制度的存在としての、こうした特定個人が権力者に接近しその才能を発揮するという状況が存在していたのである。

さて宗麟が去って5ヶ月後、大坂城に今度は東から徳川家康が上がって来た。秀吉は、家康とは天正12年(小牧・長久手の戦い)以来休戦状態にあったが、不気味な存在である家康と、なんとか妥協をはかろうとした。秀吉は、結婚して家庭をもっていた妹・朝日姫を夫婦別れさせて、その夫が切腹するという犠牲を払ってまでも、なりふり構わず岡崎の家康に嫁がせたのである。しかしこれに対して家康は、使者として榊原康政を上坂させたただけであった。康政は秀吉や利休の茶事にも招かれて手厚くもてなされたが、それだけでは不安を感じた秀吉は、家康との会見を求めて一再ならず上坂をすすめた。その結果、家康も今が潮時と判断し上坂を承諾した。秀吉もそれに対するいわば人質として母の大政所を岡崎城に送っている。

『千利休由緒書』によると、「家康の一行が天正14年10月26日宿舎に到着したと聞いた秀吉は、早馬でかけつけ、利休はといえば棗(なつめ)の茶入を襟にかけて秀吉に従い、家康のお茶弁当に茶を点てて献じたという。それより節々家康様御前へも利休まかり出て御懇に御座候」と。利休がのちに政治的には家康に近い立場に身を置き、それが彼の悲劇の要因となることを思えば、こうして始まる家康との結びつきは、利休の生涯における重要な一齣(ひとこま)であったのである。

年が明けて天正15年(1587)正月、博多の豪商神谷宗湛(かみやそうたん)は堺にいた。前年10月末に九州を出立して、11月以来京都・奈良・堺の茶人を歴訪していたのである。同行は宗伝ら博多衆数名であった。彼らが正月2日天王寺屋道叱主催の昼会をしているところへ宗及からの手紙が届いた。「明日3日大坂城にて関白様が大名衆と大茶湯をされるので、富田左近将監知信のとりなしであなたにも茶を下されることになった。」との内容であった。それで宗湛は「関白様のお召である」と、とるものもとあえず大坂城に向かった。そして夜に入って大坂城に着いた。宗及と石田三成に迎えられ、三成に酒肴のもてなしを受けている。

翌日正月3日寅の刻(午前4時)から大坂城に登城、城門の外で初めて利休と会った。この大坂城の

大茶会は、上洛した宗湛を饗応せんがために催されたらしい。その後宗湛はいろいろと優遇され、満足感をもって日を送った。そして翌4日には三成のところに御礼参りにでかけている。

ここで留意したいのは、宗湛の上坂に石田三成が深く関係していたらしい事実である。それは、秀長の言を待つまでもなく利休としても絶頂にあったこの時期に、将来の敵対者となる三成が秀吉の官僚として徐々に活躍し始めたことを示唆しているからである。またこうした宗湛の上坂は秀吉の前に博多衆が大きくクローズアップされてきたことを意味し、その結果として堺衆の地位の相対的低下を招来するのである。

しかしその結果があらわれるのはもう少し先のこと。この時期利休はなんといっても“天下一の茶の湯の大宗匠”であった。

次はいよいよ北野の大茶会である・・・

| | | | |
|------|-----|------|----------|
| 参考文献 | 千利休 | 村井康彦 | 日本放送出版協会 |
| | 千利休 | 桑田忠親 | 中公新書 |

《写真ニュース①》

東京オリンピック プレイバック 1964



堺市役所前の聖火リレー



五輪2連覇のアベベ



柔道無差別級決勝



東洋の魔女

東京オリンピックの思い出

【川上 由】



今、東京オリンピックが開催中です。開催までには賛否両論いろいろと山あり谷ありでしたが、開催した以上是非とも成功させてほしいものです。

57年前の東京オリンピックは、アジアで初めての五輪ということや、日本の戦後からの復興のシンボルとして国家の威信をかけての開催でした。

当時の私は小学校3年生、東京の杉並区に住んでいました。今では都会になった杉並区ですが当時はまだまだ田舎、名前どおりに杉の木も多く、街からちょっと離れると畑も見ることができました。その畑や木が一気に消えていき、ビルや高速道路がどんどん増えていったのが、1960年位からと記憶しています。

そして毎週毎週転校生がクラスに入ってきたのもこの頃です。新幹線、首都高速、ホテル、等が急ピッチで建設され、都電やトロリーバスが姿を消していったのもこの頃だったと思います。その労働力を全国の他県から集結させたので、毎週のように転校生が来たのでしょう。1年経つとプレハブ校舎ができて、1クラス増えていたことを鮮明に覚えています。

10月10日の開会式の日、航空自衛隊が青空に描いた五輪のマークを、庭に出て家族で見たこと、甲州街道でマラソンランナーに日の丸の旗を振って応援したこと、小学校に外国の陸上選手が来たこと、当時は外国人を見るのも東京でも珍しい時代でした。三つ上の兄が水泳を見に行き、帰ってきたらアメリカ国歌のメロディーを口ずさんでいました。

東洋の魔女や柔道のヘーシンク、マラソンのアベベの活躍よりも、日常生活では考えもしなかった出来事が起きていったことの方が9歳の私には深く思い出に残ったのが、1964年の東京オリンピックでした。

《写真ニュース②》

町家歴史館山口家住宅では、令和3年6月30日(水曜)～8月23日(月曜)まで「暮らしを彩る 注染展」を開催しています。



《知って得する堺の偉人 その1》

王将 阪田三吉

【広報部 住谷 多喜男】

フランク永井の名曲「大阪ぐらし」の「阪田三吉 端歩もついた 銀が泣いてる 勝負師気質」
この阪田三吉、わが堺出身である。

しかし、村田英雄のこれも名曲の阪田を歌った「王将」では、「うまれ難波の 八百八橋」となっている。歌詞のことであるからなんと言っても良いのだが、これでは阪田が堺の出身であることが分からなくなる。なんてことしてくれる・・・！

阪田は反骨の棋士・天才棋士・勝負師などと冠される。まさに自由自治都市堺にふさわしい。貧しい境遇ながら、縁台将棋と賭け将棋で頭角を現したとのこと。



生家跡近くの阪田三吉顕彰碑

阪田三吉 年譜(顕彰碑石板記事)

- 1870 (明治 3) 年 和泉国大鳥郡舳松村 (現堺区協和町) に生誕
- 1891 (明治 24) 年 22 歳 堺大浜の料亭「一力楼」で関根金次郎 4 段と初手合
- 1913 (大正 2) 年 44 歳 東京築地倶楽部にて関根 9 段と記念対局「銀が泣いてる」の一局
- 1925 (大正 14) 年 56 歳 「関西名人」を宣言
- 1946 (昭和 21) 年 77 歳 大阪東住吉の自宅で没す
- 1955 (昭和 30) 年 日本将棋連盟より名人位・王将位を追贈さる



顕彰碑の阪田のレリーフ

堺市 市民の木・市の花木・花・鳥

| | |
|-----------------|-------------------|
| <p>市の花木・ツツジ</p> | <p>市の鳥・モズ</p> |
| <p>市の木・柳</p> | <p>市の花・ハナショウブ</p> |

★ 2021年(令和3年)8月度 月間予定表

| 日 | 曜 | 行 事 | 時 間 | 場 所 |
|------|---|-------------------------|-------------|----------------|
| 1 | 日 | JA「CROP」取材 堺区東湊町 | 9:00 | 阪堺線御陵前駅集合 |
| 2 | 月 | | | |
| 3 | 火 | 定点ガイド部Aグループ会議 | 9:30 | 堺市総合福祉会館 |
| 4 | 水 | 30期定点実地研修 10時・13時 | | 千利休屋敷跡・さかい利晶の杜 |
| 5 | 木 | 定点ガイド部Bグループ会議 | 9:30 | 堺市総合福祉会館 |
| | | 利休生誕500年会議(見学可) | 14:00 | 堺市総合福祉会館 |
| 6 | 金 | 30期定点実地研修 10時・13時 | | 千利休屋敷跡・さかい利晶の杜 |
| 7 | 土 | JA「CROP」編集会議 | 14:00 | 山之ロプラザ |
| 8 | 日 | 山の日 福祉会館休館日(オフィス入室不可) | | |
| 9 | 月 | 振替休日 福祉会館休館日(オフィス入室不可) | | |
| 10 | 火 | 30期定点実地研修 10時・13時 | | 千利休屋敷跡・さかい利晶の杜 |
| 11 | 水 | | | |
| 12 | 木 | 定点ガイド部全体会議(見学可) | 9:30 | 堺市総合福祉会館 |
| | | ツアーガイド部会議(見学可) | 10:00 | 堺市総合福祉会館第4会議室 |
| | | 運営委委員会 | 14:00 | 堺市総合福祉会館 |
| | | 鉄砲鍛冶屋敷有志調査員勉強会 | 14:00 | 堺市博物館 |
| 13 | 金 | 企画部会議(見学可) | 14:00 | 堺市総合福祉会館 |
| | | 事業部会議(見学可) | 14:00 | 堺市総合福祉会館 |
| 14 | 土 | | | |
| 15 | 日 | 協会ニュース2021年9月号原稿締切り | | |
| 16 | 月 | 部長会 | 9:30 | 堺市総合福祉会館第1会議室 |
| | | 広報部会議(見学可) | 14:00 | 堺市総合福祉会館 |
| 17 | 火 | 堺観光情報連絡会 | 10:30 | 市役所高層館2階 |
| | | 研修部会議(見学可) | 14:00 | 堺市総合福祉会館 |
| | | 総務部部会(PCメール会議) | | |
| 18 | 水 | 30期定点実地研修 10時・13時30分 | | 南宗寺・山口家住宅・清学院 |
| 19 | 木 | 30期定点実地研修 10時・13時30分 | | 南宗寺・山口家住宅・清学院 |
| 20 | 金 | 30期定点実地研修 10時・13時30分 | | 南宗寺・山口家住宅・清学院 |
| 21 | 土 | | | |
| 22 | 日 | | | |
| 23 | 月 | | | |
| 24 | 火 | 16期～18期マナー研修 | 14:00 | 堺市総合福祉会館 大研修室 |
| 25 | 水 | 協会ニュース2021年9月号発行作業 | 10:00 | 堺市総合福祉会館2階MR |
| | | 30期博物館研修 | 13:00 | 堺市博物館 |
| 26 | 木 | 鉄砲鍛冶屋敷有志調査員勉強会 | 14:00 | 堺市博物館 |
| 27 | 金 | 30期博物館研修 | 13:00 | 堺市博物館 |
| 28 | 土 | | | |
| 29 | 日 | | | |
| 30 | 月 | | | |
| 31 | 火 | | | |
| 【予告】 | | 9月21日(火)全体研修会「千利休と戦国武将」 | 10:00・14:00 | 東洋ビル |
| | | 9月28日(火)19期～21期マナー研修 | 14:00 | 堺市総合福祉会館 大研修室 |

広報部からのお願い

広報部では観ボラ協会員の皆様の投稿をお願いしております。協会ニュースをよりいっそう皆様のものにする為、皆様の堺への思い・協会への思い・協会活動・ご自身のこと・ウンチク等、なんでも結構です。

又、利休生誕 500 年に関連して、「私と千利休」的なものも歓迎します。今月号から、「知って得する堺の偉人」も始まりました。この方も投稿をお願いします。(8 ページ広報部ニュースの項ご参照) 我と思われる方は、広報部員までご相談をお寄せください。

編集後記

2020+1 東京五輪・パラリンピックが“コロナ禍”のもと開催しましたね。

聖火が初めてアジアに灯り“日本復興を高らかにアピールした”1964年(昭和39)東京オリンピックと“人類の進歩と調和”をテーマした1970年(昭和45年)の大阪万博に、感動し希望に燃えていた‘紅顔の?少年’でしたが、喜寿を迎えても新たな感動を得たいものです!

「協会ニュース」が、協会活動休止中でも会員皆さんの協力と部員各位の努力によって定期に発行出来ること、嬉しい限りです。

‘新型コロナウイルス’と共生しえる方策を一日も早く見つけてもらって穏やかな日々を過ごしたいものです。

「雨ニモマケズ/風ニモマケズ/雪ニモ夏ノ暑サニモマケヌ/丈夫ナカラダヲモチ
/慾ハナク/決シテ瞋^{いか}ラズ/イツモシヅカニワラツテキル」(宮沢賢治)

【岡本 匡史】